

新型コロナウイルス感染症対策、緊急アンケート調査（5／18～22実施）

小千谷商工会議所

業種別	Q7（国や自治体に対する要望）	Q8（・商工会議所に対する要望） （・国の施策でわからない点）	Q8に対する会議所の考え
1. 卸業	<ul style="list-style-type: none"> ・経済活動の再開は十分な対策が必須です。専門家の方々が科学と経済の両面で連携して段階的に指針を公表して行ってほしいです。 ・プレミアム商品券等の一部負担を自治体をお願いしたい。 ・人の動きの制限を解除できるように、衛生チケットを国民に喚起してください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを活用した地元の経済活動再開の後押し、又チラシ等でも市民の購買意欲を引き出すような活動を希望します。 ・個人に10万頂いたが使途としてまたそれに関わらなくてもよいのか、資金不足の市内時事業所を応援したい気持ちはある、寄付や出資あるいは商品券でもいいが、個人の気持ちを企業に結び付ける仲介役を会議所に担っていただきたい。 ・衛生インフラを全国的に推進する動きがほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・HPの活用促進を図るとともに、小売商業部会で販促方法等の検討を進めます。 ・全県規模の飲食店支援クラウドファンディングがあります。会議所HP掲載また、会議所では市の委託を受けて商品券事業を実施する予定です。 ・国への働きかけについては、県連や日商と連携しながら適時行っていきたい。
2. 小売業	<ul style="list-style-type: none"> ・早期の収束 各種イベントの再開。 ・商売への影響を大きいですが、経済優先で自粛全解除すると感染再拡大の可能性があり。再拡大してまた数ヶ月中途半端な自粛が続くより、もうしばらく自粛レベルを落とさないでいただきたい。 ・必要とするときに手続きが簡単で、支援を受けるまでの時間が短時間になる様にしなないと倒産や廃業が増加してしまう。 ・国民に約束したことは、速やかに確実に実行すること。全てのことに遅すぎる。 ・当店は特殊な商いだから、同業者の会合売買が不可能になると命取りにです。不要不急の品ばかりですよ。一代きりの店だが老舗はどう考えているか？小千谷にはないけど ・新型コロナウイルス感染症が終わらないので先が見えない。早くワクチンができることが第一です。経済活動再開ができない状態です。 ・持続化給付金のマイナス割合を50%より上げて、30%からでも給付されるようにしてほしい。50%より少なくても良いので、ぜひ検討してもらいたい。 ・助成金や交付金の大盤振る舞いは、数年後の経済への影響が危惧される。現在、苦しい企業があることは承知しているが、そのための支出のせいで数年後に他業種が苦しくなるのはいかがだと思われる。その時は同じように助けてくれるのだろうか？ ・お祭りもなければ町内費に余剰やお金が出る。 ・市報を市のFM放送に代行させられれば町内費も減額できると思う ・回覧板はしてない自治体もたすうあり当市もやめれば町内役員の仕事も減り平日でも減割できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政の各種施策が早急な支援となる様にサポートを強化してほしい。 ・国の施策について売上の50%減というのは厳しすぎる。支援する気がないのではないかと感じてしまう。 ・同じ助成でも、現金を配るだけでなく、物を買上げるなど流通を動かしてほしいです ・税金、町内費、保険料が減額になればよい方向に進む。本町の町内費、組合費、余剰金が多額にあるが、これを差し戻せば会員が助かると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き事業所の声を聴きながら、市に対して適時要求等を行います。 ・50%に満たない事業所の救済については、今後の議論となります。 ・現金が購買意欲につながるよう、部会で検討を進めます。 ・所属する団体や組織において、納得性の高い判断がされると推察します。
3. 小売業（スーパー）			
4. 小売業（コンビニ）	<ul style="list-style-type: none"> ・すべて対応が遅い。 ・現状の取り組みでいいと思います 	<ul style="list-style-type: none"> ・先日はマスクの斡旋ありがとうございました。今の時代、国民は国や自治体に何かしてもらえばいいと言って、自分たちが要請には苦情を言うという、なんとも民度の低い国になった事か ・各種施策は段階的な減少率を用いている考え、必要な企業、お店が該当しない不公平が生じている。全てが利用できる共通の資金繰りができる簡単な制度融資をうけてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・マスクは、会議所以外の関係者の尽力も大きかったと思います。 ・詳細を聴き取り、今後の制度融資等の参考にしたいと考えます。
5. 製造業（鉄工電子）	<ul style="list-style-type: none"> ・各種税率の軽減等、実質での負担軽減になる対策が欲しい。借入については対策は取られているものの負担は借入側になる。 ・感染拡大を抑制してほしい。強制力がないというが、国や自治体の指針が適切であれば国民や事業者は従う。 ・日本人が海外に行ったときに「日本人はだめだよ」と言われないように、日本の状況を外国に説明してほしい。特に「日本人だけはダメ」とならないように！ ・世界経済の立ち上がりに遅れることのないようにしっかりとしたルールを決めてほしい ・自粛、営業休止などに対する補償の充実。 ・個人、企業に対する補償が全く不十分。消費税とコロナウイルスの影響でGDP20%強の経済損失が確実視される中、大規模な財政出動が必要。企業と労働者すべての国民を守り、需要喚起と供給維持のために財政政策を実行していただきたいと願っております ・今後、倒産する企業が急増し社会全体が変動していくことを危惧しています。生き残るためには常に新しいもの、新分野へのチャレンジが不可欠であり、今後そういった前向きな取組に対する支援策が拡充してくると有難い。 ・「緊急事態宣言」が解除されたら時期をみて全国で同じような内容で対応してほしい。 ・早期再開を強く希望する。 ・感染症拡大が小康状態となっても、経済復活には時間がかかると思う。継続して経済支援を願いたい。 ・助成金等、各支援等申請に係る届出手続きが煩雑であること。 ・工業界において、海外で行っている生産ラインを国内に戻すことへの助成をしてほしい。国内の生産が増えれば、下請け企業も助かり、雇用が増えコロナで失業した方への助けにもなると思います ・展示会等の中止で営業機会がなくなった影響が大きい。再開時には展示会等のサポートをしてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・持続化給付金などの申請を代行してもらえると嬉しいと思う。 ・経済の低迷の底がまだ見えないのが現状、規制緩和の動きもあり、教育訓練の実施等あればぜひ利用したい。 ・支援の拡充をお願いしたい。ただだらと継続、延命を求める訳ではなく、事業を行っている、営んでいる企業体は、意味が必ずあるから。 ・各種助成金、補助金、融資、税金の猶予・減免などタイムリーでわかりやすい情報をいただけるとありがたいです。 ・斬新な施策を期待したい。 ・支援内容も分かりづらいものも多く、先般送付いただいた支援策など都度教えていただくとうありがたい。 ・実質的に感染リスクの少ない地域であり、国等の各種施策のうち地域に必要と考えられる施策の説明会を開催してもよいのではないかと。市内の事業所社員が一堂に会いしても問題ないと思う。 ・地域、国内の状況を定期的に発信してほしい。風評被害等のサポート。助成金申請時のサポート。 ・政策金融公庫、県のセーフティーネット資金融資、各民間金融機関の融資等それぞれの関連性がわからない。 ・補助金、助成金を受けるための支援、代行を行ってもらえると助かります。通常業務の他、今後の対策や、社内の見直しを行っている中、慣れない申請手続きや情報収集に時間をとるのが難しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・入力支援はできませんが、代行は制度上できません。 ・要望が多い場合は、web開催や人数を制限しての開催等を検討します。 ・関係団体、上部団体等とも連携し、国や自治体に必要な支援を働きかけます。 ・見出しや分類を工夫し、タイムリーでわかりやすい情報発信に努めます。 ・議員と一緒に考えていきます。 ・タイムリーな発信と丁寧な説明に努めます。 ・国のガイドライン、県が示す段階的な緩和に留意し、開催を検討します。 ・具体的な発信内容、サポート内容についてのお考えをお聞かせください。 ・経済産業省HP「資金繰り支援内容一覧表」が参考になると思います。 ・支援はできませんが、本人に代わって書類記入などの代行は制度上できません。

新型コロナウイルス感染症対策、緊急アンケート調査（5／18～22実施）

小千谷商工会議所

業種別	Q7（国や自治体に対する要望）	Q8（・商工会議所に対する要望） （・国の施策でわからない点）	Q8に対する会議所の考え
6. 製造業（食料品）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経済最優先という考えはあらためてもらいたい。 ・ 売上等減少に対し補償してほしい。銀行の融資なんて、国は言うが銀行が貸してくれません（5割以上減では厳しすぎる）。 ・ 観光業の強化 都内のアンテナショップなど、イベント開催。零細企業のIT化。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 売上50%減に達していない企業にも何らかの施策が必要なのではないか。 ・ 今回の事案の時には消費税前納等の企業側が負担となる様な納税を保留するなどしてほしい。 ・ もっと早く手続き等簡単にできるように。 ・ ものづくり補助金にチャレンジしたい。製造機器ほか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 50%に満たない事業所の救済については今後の議論となります。 ・ 国税庁のHPにコロナ対応の税法上の取扱いが掲載されていますが、そのような意見があったことを伝えます。 ・ そのような意見があったことを伝えます。 ・ お気軽にご相談ください。
7. 製造業（織物）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 雇用調整助成金の延長をしてほしい 当社の場合、本当に困るのは7月以降。 ・ この地域独特の産業に従事している職人、技、歴史、文化等を守る施策を考えられないか（錦鯉、そば、闘牛、織物 など） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使いづらい、わからない点だけで当社は社労士さん頼みです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ そのような意見があったことを伝えます。
8. 製造業（その他）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一律ではなく、地域の実情に応じた対策をとってもらいたい。 ・ 現在の政権政策に不安と失望 営業面での見通しがつかない。 ・ 消費税の撤廃。 ・ 普通の生活ができるように、コロナウイルスに対しての医療体制の構築。 ・ すべてにおいて今何が必要なのか、スピーディーな対応。 ・ 多く人団体等で共同体系で経済活動再開をできるように一人一人からの活動を求めること。 ・ コロナウイルスが風邪等と同じ扱いとなる様な医療体制の確立（ワクチンなどの早期作成、研究開発への支援）。 ・ 世の中の情勢に気づかず危機感も持たず、相変わらず諸外国から搾取され続け、保身に走っている政治家や公務員の人たちに要望など出来るはずもありません。せめて自身の身を削ってでも…という考えが出てくればとは思いますが ・ 補助金の増額 ・ 少しでも早くワクチンの開発が急務 	<ul style="list-style-type: none"> ・ わからないことだらけ。 ・ 持続化給付金がわかりづらい。 ・ まず市民が動き出すような活動、資金があるようなら使いたい。全てにおいて手続きがむずかしい、めんどくさい。 ・ 助成金の申請書類の簡素化 ・ 様々な制度について丁寧に教えていただき感謝しております。今後ともよろしく願いいたします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ そのような意見があったことを伝えます。 ・ // ・ // ・ // ・ 引き続きお気軽にご相談ください。
9. 建設業（総合工事・建築）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県外からの無症状感染者の流出を防ぐ取り組みを徹底してもらいたい。 ・ 消費税率の引き下げ。 ・ コロナウイルス感染症における、より一層早い対策、決断、支持（国に対して）。 ・ コロナウイルス感染症で2020年1月～6月までの1ヶ月の売上が50%以上減少した事業所に、給付金や2019年度の税の減額（半額）。 ・ 再開は早めにし、規制は細かく決定しておく。勉強は一緒にクラブ活動はダメとはおかしい。 ・ 何事に関しても早急に決め、早めに行ってもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 飲食店に関しては、感染第2波の恐れがある限り、元の状態に戻るのには難しいと思う。テイクアウト、出前等で頑張ってもらえないと思う。 ・ 製造業に関しては、小千谷市の工業団地に、海外から戻った場合の優遇策を検討してはどうでしょうか。 ・ いつも世話になっています。マスクありがとうございます。田舎に住んでまして70歳を過ぎ2年前より従業員もいません。いつ廃業してもいいのですが、元気で少し営業もやらないのが仕事があります。会議所のお世話になりありがとうございます。皆様、お体に留意されご活躍ください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商工会議所としても、引き続き落ち込みの大きい業種を中心に支援いたします。 ・ 国内回帰の聞き取り調査から始めたいと思います。 ・ 会員事業所と一緒にこの危機を乗り越えなければならないと考えます。
10. 建設業（設備工事）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適切判断と解釈。 ・ 長期的に雇用調整助成金、ほかの助成金を続けてほしいです。 		
11. 建設業（その他）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前倒しで仕事を出してほしい。 ・ 事業支援を充実してほしい。 ・ コロナウイルスの不安があると安全な経済活動ができないので、ワクチンを急ぐべき。また地方での医療体制を完全にすべきである。 ・ 雇用調整助成金の申請を行いたい。 ・ 国会議員の給料半額カット、ボーナス全額カットを積立基金として医療従事者へ補充する。飲食事業にも ・ 会社が経営再開、継続するために給付金を多く配布してほしい ・ 公共事業について感染症予防にも予算を入れてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建設業につきましては、比較的コロナの影響がないようです。 ・ 普段からテレワークを基本としているが、クライアントやカスタマーに、テレワーク環境が整っておらず、仕事に影響が出ている。IT化、テレワーク化をスピード感をもってすべきである。 ・ 助成金が1回で終わりならば、以降の減収に耐えられない ・ ほとんどわかりません。資金を調達するのに時間がかかりすぎる話を聞いている ・ 補助金の申請手続きの簡略化、説明要求 	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ後を見据えた支援を行ってまいります。 ・ 会議所ではIT協議会を通じて会員事業所にテレワーク調査を実施しました。この結果を踏まえ、国の補助等も視野に導入を支援したい考えます。 ・ そのような意見があったことを伝えます。 ・ // ・ //
12. 運送業（旅客）			
13. 運輸・運送業（その他）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染に注意した人の従来の促進を促す施策 		
14. 飲食店（酒類提供あり）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1日も早い経済活動の再開を！ ・ 段階的でもいいので、一日も早く再開していただきたい。 ・ 持続化給付金など、相談窓口で電話しても全くつながらない。 ・ 小千谷市外の住所で営業所が小千谷市内のものにとって今回の市の支援策はほぼ受けられず厳しいです。今回は何とかできそうですが2波、3波とくると苦しいです。支援の条件枠を緩和してほしい。 ・ 持続化給付金を再度お願いしたい。 ・ 緊急事態宣言が解除されても、宣言時と同様の経営状況である。店舗が多いことをしっかり把握して施策を考えてほしい。 ・ 遅すぎる、提出書類の複雑。 ・ 信頼できる政府であってほしい。 ・ 小千谷市の維持支援事業は、賃借契約している事業者のみで、自己所有の事業者に対して何もない。小千谷の飲食店の半分は自己所有のお店です。「小千谷市民のため」に休業や時短をしたのに、市の助成がないのはおかしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国、県、市からの情報を早く教えてください。 ・ コロナ対策における、無利子無担保の運転資金の他、もう少し自由度の高い設備資金の融資があると有難いのですが、今後の設備投資も考えやすくなると思う。 ・ 補助金の紹介。高齢者への指導（申請が大変）。 ・ 各種助成金などの案内や紹介。 ・ 過度な影響の出ている飲食業や観光業に対しての支援をこれまで以上をお願いしたいです。 ・ 遅すぎる、提出書類の複雑。 ・ まずは、公の機関の方々からご来店ご利用いただけるとありがたいと思います。 ・ 飲食業等、売上が半分以下になっている事業者は、商工会議所の会費を免除してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 早い情報発信に努めます。 ・ 具体案をお聴きし、金融証券部会につなげたいと考えます。 ・ そのような意見があったことを伝えます。 ・ 見出しを工夫するなど、会議所HPからのわかりやすい情報発信に努めます。 ・ 市とも連携し、影響の大きい業種を支援します。 ・ そのような意見があったことを伝えます。 ・ 自粛の段階的緩和が県から示されましたので、徐々に増えると予想されます。 ・ 業務量を増大しコロナ対応に注力していますが、業界の厳しい状況を考え、正副会頭会議で検討します。

新型コロナウイルス感染症対策、緊急アンケート調査（5/18～22実施）

小千谷商工会議所

業種別	Q7（国や自治体に対する要望）	Q8（・商工会議所に対する要望） （・国の施策でわからない点）	Q8に対する会議所の考え
14. 飲食店（酒類提供あり）	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ発生源の特定と責任。 ・ 外食産業を支えるため複数、国の資金補助の支給 ・ インバウンドの受け皿を用意してきた観光業界への長期的支援 ・ 持続化給付金の第二弾をお願いします ・ テイクアウトの第3弾を計画してほしい。 		
15. 飲食店（酒類提供なし）	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ感染の心配から非常事態宣言の時からイートイン休業し、ゴールデンウィークも休業（18日間全店休業）。テイクアウトのみで現在やり始めました。国には感謝です。雇用調整もあるし、休業補償金等もあり親切だと思います。事業資金の調達もあるから。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ マスクありがとうございました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議所以外の関係者の尽力も大きかったと思います。
16. サービス業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国や自治体と連携をしっかりと取り、地方にあった経済活動の再開を求めます。また、自治体により人口、企業による感染状況に合わせた政策をとって頂きたいと思います。 ・ 補助が十分でないのに、自粛ばかり求められるのが困りました。マスク配りに失敗するのなら、今、そして先々のために税金を使ってほしいです。 ・ 宿泊、旅館業ばかりの応援が目立ち、各種業界とも幅広い、サービス利用券等を発行し、収束後の経済活動の応援を期待する。 ・ 持続化給付金の手続きをわかりやすく早急に。 ・ 持続化給付金を個人事業者全員に指導してほしい。 ・ 対応がおそすぎ ・ 感染するリスクの高い高齢者施設の運営については、大変神経をとがらせています。また、テレワーク、在宅勤務への変更がきかない職種支援や医療崩壊、介護崩壊を防ぐための社会的手立てを講じる必要があります。 ・ 中小法人持続化給付金について、前年同月比で50%以上減少している事業者（200万）とありますが、2段階（たとえば30%～40%、40～50%減）などにしていただければ、より多くの企業が申請できると思います。もちろん給付額も2段階でいいと思います。個人事業者等も同様に希望します 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小千谷の地域性、人柄にあった事業活動ができるように、企業や街の声を聞きながらサポートしてください。中小企業の小さな声も大切に。 ・ 各種給付金の伝達と申請のアドバイスと指導。 ・ ものづくり、テレワーク導入等の支援策は目立つが、関連しない事業所への支援策の検討。 ・ テイクアウトや出前の案内はとても役に立ちました。 ・ 案内があるととても動きやすいです。 ・ 商品券の発行。1万円まで11,000円分買い物ができる。1,000円は小千谷市が負担する。1人5万円まで ・ 2019年に消費税を10%に上げましたが、「リーマン級のことが無ければ上げる」として上げたわけですので、今、リーマン級以上の未曾有の国難なので、税率を5%とか0%にすべきです。無期限が望ましいですが、1年だけでも軽減税率として行ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 丁寧な相談業務に努めます。 ・ 会報、HPの有効活用と丁寧な相談に努めます。 ・ 具体例をご相談いただき、検討したいと考えます。 ・ 会議所以外の関係者の尽力も大きかったと思います。 ・ 情報収集はもとより、適宜発信に努めます。 ・ 50%プレミアム付き商品券事業を市の委託を受け、会議所が実施する予定です。 ・ そのような意見があったことを伝えます。
17. サービス業（観光・宿泊）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市の管轄施設にはせめて固定費の支援をお願いしたい。施設の維持管理費用が支払えなくなるのも時間の問題です。 ・ 当市は他市町村に比べて支援金の対応がないのか。全国で一番倒産が多い業界の支援をしてほしい。せめて固定資産税を免除してほしいです。なんで小千谷だけ？ ・ 早急な援助。補助金に関しても、わかりやすい書類、そして、スピードをもって対応してもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小千谷市の魅力発信業務はとても良いと思います。 ・ クラウドファンディングの推進（小千谷企業やお店クローズアップ）募集してもらえたらと思います。 ・ 持続化給付金申請サポートや経営相談窓口の開設。 ・ 企業間で仕事量の格差が出ているが、短期での人材マッチングの仕組みを行政で行ってはどうか。 ・ 商工会議所、青年部、女性会が連携し連動力等を活かし、行動することがないのかなど模索してほしい。 ・ 国の施策、県の施策、市の施策と各種あり、何が対象でどれが使えるのか調べるが大変。書類にしても複雑で、申請してもいつ補助金が出るのかもわからない状態では、どれだけ我慢すれば良いかもわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高評価の意見があったことを市に伝えます。 ・ 既に実施しているところなどを参考に検討します。計画案などありましたらお聞かせください。 ・ サポートや窓口は行っており、今後市内にも臨時的な申請会場が設置される予定 ・ 提案があったことを市に伝えます。 ・ 組織の特徴を活かした連携の在り方を検討します。 ・ 情報をきちんと整理し、わかりやすく的確に伝えることが大切と考えます。施策内容や書類の書き方などわからないことはお気軽にご相談ください。また、そのような意見があったことを伝えます。
18. 金融・保険業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各々の企業が借入により資金調達せざるを得ない状況に違和感を覚える。資金的支援や給付金等、2次、3次の追加経済対策が早急に必要だと思えます。 		
19. その他業種	<ul style="list-style-type: none"> ・ 制度融資の拡充、徹底的に借りやすく返済しやすい制度を考えてほしい。 ・ 非正規労働者の雇用継続に対する企業給付金等の創設。 ・ 飲食業の事業継続に対する助成金制度の創設。 ・ アベノマスクはいらない。 ・ PCR検査等の検査を多くし、感染者と無感染者を分けて考えられるようにすれば経済活動をもっと活発にできるのではないのでしょうか。 ・ 緊急事態宣言は、国として必要であるが、状況に応じて自治体（県、市町村）に委ねることの判断を的確に早めにしてほしい。今後の対策等の準備（抗体検査、消毒液等の紹介等新情報）。 ・ 飲食店、観光業など、コロナで多大な影響を受けた事業所に対する支援を今以上をお願いしたい。 ・ 法的根拠がないので、制約できない部分が沢山ありますが、抜本的な封じ込め等しっかりやってほしい。 ・ TV等でマスコミで、コロナ放送ばかりで、不安な気持ちを煽ることが多く感じる。もう少し内容を見直してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ もっと行政との距離を近づけ、互いが協力し合って事業者の活性化を図って行ってほしい。 ・ 国民全員に10万円が支給された件について、本当に困っている人（飲食業、パート従業員で解雇された人ほか）に行き届いているかわからない。 ・ マスク（布マスク）の配布はやめてほしい。 ・ 現在のところ、新型コロナウイルス感染症での経済的影響はありません。私ともJA等への委託販売が中心ですが、心配している新型コロナウイルス感染症がどの程度であるかの情報がほとんどありません。消費者に直接販売している分野では販売量は微増していますが、外食産業の消費が止まっているわけですから、その影響が何時どんな形で出るのか心配です。生産活動は続けていますが米価の先行きに大きな不安があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続きそのように努力いたします。 ・ クラウドファンディングなども参考に考えたいと思います。 ・ 厚労省HPのQ&Aでは、身近な人に譲ることを示唆しています。 ・ 早期支払いによる農家の資金繰り支援を行うJAもあるようです。心配でしたら、お近くのJAに相談されてはどうかと思います。